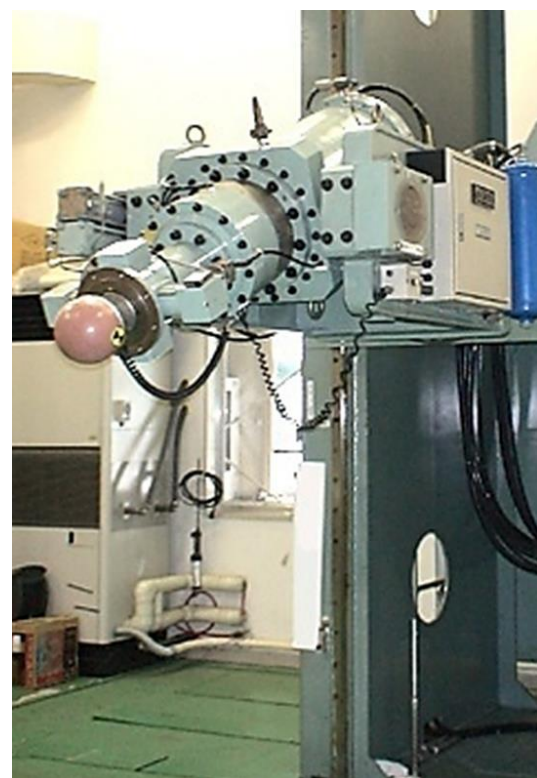


圧縮空気を使用したシリンダーにより人体の一部を模擬したインパクト（衝撃子）を射出し、フリーフライト状態で対象物に衝突させ、インパクトに取り付けたセンサーにより対象物から受ける衝撃度合いを評価する試験です。

射出式衝撃試験は、頭部を模擬した頭部衝撃子や脚部を模擬した脚部衝撃子を自動車の前面部周辺に衝突させて、歩行者に対する保護性能を評価する自動車アセスメント試験に採用されています。

また、インストルメントパネルなどの車室内部品の衝撃吸収性能を評価する試験や自動車以外の分野における各種部材・部品などの強度試験にも活用することが可能です。

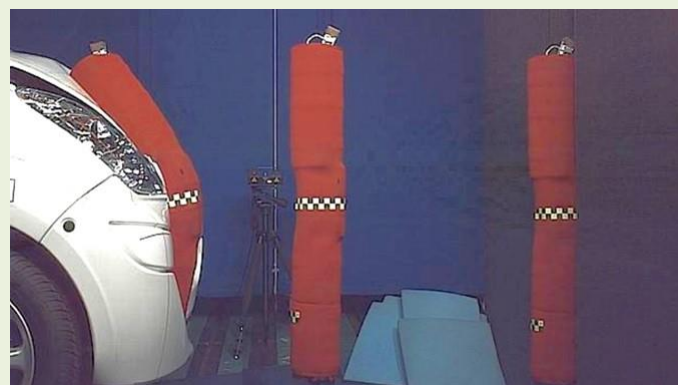


歩行者頭部衝撃子を取り付けた状態

- 歩行者頭部保護性能評価試験
- 歩行者脚部保護性能評価試験
- インstrumentパネルの衝撃吸収性能試験
- その他, 部品・部材の強度試験



歩行者頭部保護性能評価試験



歩行者脚部保護性能評価試験

主要諸元

試験機の主要諸元

- ◆ 射出方式 ; 気圧式加速シリンダ
- ◆ インパクト質量 ; 2.5kg~25kg
- ◆ 射出速度 ; 10 ~ 50km/h
- ◆ 射出角度の調整範囲 ; 0° (水平) ~ 90° (垂直)

使用可能な衝撃子

- ◆ 頭部衝撃子 (大人) ; 直径165mm, 質量4.5kg
- ◆ 頭部衝撃子 (子供) ; 直径165mm, 質量3.5kg
- ◆ 脚部衝撃子 (FlexPLI) ; 質量13.2kg
- ◆ 脚部衝撃子 (aPLI) ; 質量24.7kg